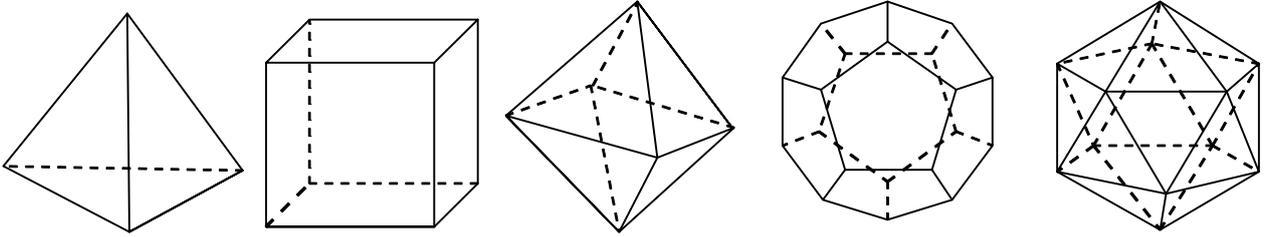


正多面体の性質

【1】下の各正多面体について、表を完成しなさい。



	面の形	面の数	頂点の数	辺の数
正4面体				
正6面体				
正8面体				
正12面体				
正20面体				

【2】上の各正多面体の頂点の数や辺の数を数えるときに、正20面体を利用して次のような考え方で求めることができます。空欄に適する数字を入れなさい。

問題 正20面体は [あ] 個の正 [い] 角形からなります。バラバラの状態では頂点の数と辺の数を求めると、どちらも [う] × [え] = [お] より、[か] 個となります。しかし、これを立体に組み立てた場合、頂点の場合は、[き] 個の頂点が1個となり、全体で [く] ÷ [け] = [こ] より、[さ] 個の頂点の数があると分かります。また、辺の場合は、[し] 本の辺が1本の辺となるので、全体で [す] ÷ [せ] = [そ] より、[た] 本の辺があると分かります。

解答

(あ) (い) (う) (え) (お)

(か) (き) (く) (け) (こ)

(さ) (し) (す) (せ) (そ)

(た)